

授業概要

図書館の制度と経営に関する内容を取り上げる。具体的には、図書館の役割を定めた法制度について、また自治体行政や生涯学習の制度・政策などについて解説を行い、さらに図書館経営の考え方、業務やサービス計画と評価、管理形態などについて講義する。

授業計画

第1回	ガイダンス
第2回	図書館経営の意義
第3回	図書館業務の理論と実際①閲覧・奉仕業務
第4回	図書館業務の理論と実際②資料整理業務
第5回	図書館業務の理論と実際③管理業務
第6回	図書館の組織
第7回	図書館の計画
第8回	図書館の施設計画
第9回	図書館ネットワークの形成
第10回	図書館の業務・サービスの評価
第11回	図書館の制度
第12回	図書館の関連する法規
第13回	図書館法
第14回	図書館政策
第15回	総括
第16回	筆記試験

到達目標

図書館は、その社会的使命を果たすために図書館という組織の維持・存続・発展を図る必要がある。利用者の視点に立った図書館経営の在り方を考えていくために、図書館経営に関わる組織、管理・運営、各種計画などに関する基本的な知識を身に付けることを目的とする。

履修上の注意

遅刻は授業開始 30 分まで、それ以降は欠席と見做す。

予習復習

新聞やテレビ、ネットニュースなどで、図書館に関する記事に関心を持つこと。

評価方法

定期試験 80%、レポート 10%、受講態度 10%

テキスト

プリントを配布する。